

町民の安心に向けて

第6次総合計画に基づき「人、そして地域がつながり 輝き続ける潤いのまち」づくりに向けて、併せて「まち・ひと・しごと創生」に邁進する必要があることから、白鷹町議会として決算審議や各常任委員会において町の課題等について協議し、令和2年11月25日、町長に政策提言書を提出しました。

令和元年度に提出した「人口減少対策」「安全・安心で住みよいまちづくり」「白鷹町の活性化」に加えて、本年度は喫緊の解決・対応が課題となっている新型コロナウイルス感染症対策および7月豪雨の復旧復興等に特化して提言しました。

提言 1 新型コロナウイルス感染症対策について（抜粋）

1. 白鷹町立病院は、新型コロナウイルス感染症等に対する医療体制確保の面からもなくてはならない施設であり、町民の安心・安全のための拠り所となるよう引き続き支援に努めること。
2. 「新しい生活様式」の定着への啓蒙を行いながら、県外からの帰省等を含めて来町しやすい環境づくりに努めること。
3. G I G A（ギガ）スクール構想等により教育現場もデジタル化が浸透してきている。新型コロナウイルス感染症対策としての遠隔授業等の多様な授業形態による教育の格差が出ないように努めること。
4. 新型コロナウイルス感染症禍の中、影響を受ける事業者に対し経営回復に向けた各種支援策を講ずること。また、「新しい生活様式」に向けた事業への支援を講ずること。
5. 働き方にも変化が現れている。移住定住を促す機会と捉え、希望される方のニーズを調査し、それに即した取り組みを検討すること。



（政策提言）

政策提言とは、政策決定者の町長に対し、各分野の課題を探し出し、全議員の総意として政策や施策を提言するものです。詳しくは前号(148号) 18ページ「知れば得する“ぎかい”のキホン 第6回政策提言」をご覧ください。